



RITSUMEIKAN

2026年度 第38回 立命館地理学会大会

後援：立命館人文学会、立命館大学「文学部創立100周年記念事業」具体化委員会

シンポジウム「鉄道と地域研究—鉄道ファンからの脱却—」

日時：2026年11月28日（土）13時00分～16時00分

場 所：立命館大学衣笠キャンパス 明学館MG301教室

スケジュール

総会（MG202）

11:45～12:30

開会

13:00～13:10 開会の辞：河原 典史、代表挨拶：村中 亮夫

優秀卒業論文発表

13:10～13:30 島根 隆寛（2025年度地理学専攻卒業）
「高松市における分譲マンション供給と土地転用の展開
—開発業者の地域性に着目して—」

13:30～13:50 辻田 裕紀（2025年度地域観光学専攻卒業）
「三重県湯の山温泉における外来資本の参入とその特性
—廃業後の宿泊施設に着目して—」

13:50～14:00 休憩

大会シンポジウム

14:00～14:05 趣旨説明

14:05～14:25 森田 耕平（立命館大学 文学部 特任助教）
「鉄道貨物輸送の歴史地理学的研究の試み」

14:25～14:45 蜂谷 あす美（旅の文筆家）
「鉄道趣味の行き着く先は地図
—旅も歴史も、そして文学も—」

14:45～15:05 香川 貴志（京都教育大学 名誉教授）
「成熟社会で期待される都市交通
—路面電車にみるバリアフリーとユニバーサルデザインの思想—」

15:05～15:15 休憩

15:15～15:50 パネルディスカッション 座長：河原 典史

閉会

同窓会企画

16:00～17:00（MG301） 学部生向けキャリア企画
「地域研究学域 キャリア形成のための指針—先輩を囲んで—」

16:00～18:00（MG201） 同窓生交流企画

